

平成22年4月12日

1頭でも多くの盲導犬育成を願い 財団法人日本盲導犬協会へ盲導犬育成費を助成

横浜信用金庫（横浜市中区尾上町2-16-1 理事長 斎藤 寿臣）は、CSR活動の一環として、4月9日に財団法人日本盲導犬協会へ盲導犬育成費として 助成金300万円を寄贈しました。

財団法人日本盲導犬協会への助成は、平成5年1月、当金庫創立70周年の記念事業の一環として200万円を寄贈して以来継続しています。創立80周年を迎えた平成15年からは300万円とし、現在までに17回（合計4,200万円）寄贈しました。



寄贈式(平成22年4月9日 横浜信用金庫)

■盲導犬育成の現状

日本全国に盲導犬を待つ目の不自由な方は、潜在的希望者を含め約7,800人いるといわれています。これに対して盲導犬の数は約1,000頭と、まだまだ不足している状況です。

盲導犬の育成は寄付や募金等によって支えられており、財源が不安定です。また、盲導犬1頭を育てるためには多額の費用が必要です。1頭でも多く盲導犬が育つことを願い、育成費の助成を続けています。

以上

たしかな明日のお手伝い



神奈川・東京に60店舗